

注文書		
流通センター 地小版 取扱品		
貼合・書店名		
注文数 冊		
条件注文		
ISBN978-4-903251-22-6 C3095	富山文学論集 群れ立つ峰々 —金子幸代名誉教授と共に歩んだ軌跡—	鷗出版 黒崎真美・今村郁夫編
定価4,180円 (本体3,800円+税)		
ご注文日 年 月 日		

キリトリ線

【本書の主な内容】

I 小寺菊子論

※金子幸代論文

小寺菊子と「女子文壇」「青踏」
——埋もれた女性職業作家の復権に向けて
小寺菊子の人と作品
富山の女性文学の先駆者・小寺菊子
小寺菊子とメディアとの攻防・「ふるさと」観の変遷
小寺菊子の少女雑誌戦略——家出少女小説『綾子』の「冒険」
小寺菊子と鏡花——「屋敷田甫」と『蛇くひ』
小寺菊子と同時代の作家——秋声・霜川・秋江と雑誌「あらくれ」
講演要旨「秋聲から菊子へ」

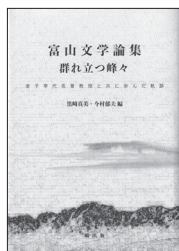
※研究者論文

小寺菊子の折衷性／西田谷 洋
小寺菊子の死生観——「逝く者」より／水野真理子
小寺菊子の労働観と小説「赤坂」における揺らぎの諸相／久保陽子
小寺菊子の小学校教師時代／山本正敏

II 富山文学論

堀田善衛「鶴のいた庭」諸相／丸山珪一
「貧しき小学生徒」論——横山源之助の文学的出发点／黒崎真美
原典の書き込みから見る小泉八雲「常識」
——ヘルン文庫調査から／今村郁夫
幸田文「木」「崩れ」をめぐる／高熊哲也
富山ゆかりの詩人を研究すること——宮崎健三小論／金山克哉
本郷旧六丁目「奥長屋」の三島霜川／野村 剛
新発見資料 瀧口修造の短歌／萩野恭一

追悼 金子先生と演劇、映画／巢組恵理
追悼 学生思いの金子幸代先生／今村郁夫



黒崎真美・今村郁夫編 ●二〇二五年一月一五日発売

金子幸代氏を中心とした富山の研究者による、個性豊かなふるさと文学の魅力を紹介。生誕一四〇年を迎えた小寺菊子論を主軸にして、堀田善衛・横山源之助・小泉八雲・幸田文・宮崎健三・三島霜川・瀧口修造など富山出身作家や富山にゆかりのある作家・作品を論じる。

A5判上製カバー装・三三四頁／定価四、一八〇円（本体三、八〇〇円＋税）

—金子幸代名誉教授と共に歩んだ軌跡—

富山文学論集 群れ立つ峰々



仕入れご担当者様 ※ご注文は(株)地方・小出版流通センターへ— FAX: 03-3235-6182



鷗出版

〒270-0014 千葉県松戸市小金 447-1-102
電話：047-340-2745／ホームページ：<https://www.kamome-shuppan.co.jp>